

問合せ

未来都市推進課（担当者：中神 泰次、清水 智哉）  
（内線）3-0850（直通）0565-34-6982

## SAKURAプロジェクト－外部給電機能を「ふやす」取組 ハイブリッド車の後付外部給電設備の活用に向けた実証の開始について

豊田市は、SAKURAプロジェクトの取組として、豊田市つながる社会実証推進協議会に加盟する、大橋産業株式会社、アンフェノールジャパン株式会社と共働で、ハイブリッド車の後付外部給電設備の活用に向けた実証を開始します。

今回の実証では、大容量の電力を安定して供給できる「後付外部給電設備」※（以下、給電設備）を、ハイブリッドの公用車に装着し、機器の有効性の検証と、市民への効果的なPR・普及方法の検討を行います。

この取組を通じて、避難所や在宅避難時に有効となるクルマの外部給電機能の普及を加速していきます。

- 開始日  
令和2年10月20日（火）
- 実施主体と役割
  - ・大橋産業：給電設備（インバーター）の開発及び実証
  - ・アンフェノールジャパン：給電設備（コネクター）の開発及び実証
  - ・豊田市：車両提供及び職員の実証参加、市民への効果的なPR・普及方法の検討
- 実証概要
  - ・ハイブリッドの公用車（28台）に給電設備を装着
  - ・市職員が定期的に給電設備を使用し、稼働確認
  - ・市民・事業者へのPRと普及方法の検討

### ※後付外部給電設備

DC/A C正弦波インバーター。既存のハイブリッド車のバッテリーに後付け（コネクターを接続）することで、消費電力が1500Wまでの家電製品を使用可能。家庭のコンセントと同じ波形（正弦波）で、1500Wを出力できる点が特徴。



<後付外部給電設備>

以上（添付資料：無 写真データ：有）